

「日本食品標準成分表（八訂）増補 2023 年」について

日本食品標準成分表については、日本食品標準成分表 2020 年版（八訂）を公表して以降、第 11 期科学技術・学術審議会資源調査分科会において、食品成分委員会を設置し、収載食品の更新・充実について調査検討を行ってきたところ。その後、令和 4 年 12 月の第 47 回資源調査分科会を経て、令和 5 年 2 月末に各成分表毎のデータ更新内容（食品・成分）及び更新理由を付して収載値（案）の公表を行った。

https://www.mext.go.jp/a_menu/syokuhinseibun/mext_02093.html

今般、これら 107 食品（うち新規 60 食品）を日本食品標準成分表 2020 年版（八訂）に追加し、「日本食品標準成分表（八訂）増補 2023 年」として、公表することとしたい。

なお、ウェブサイトのみでの公表とし、併せて食品成分データベースのデータも更新することとしたい。

1. 概要

日本食品標準成分表 2020 年版（八訂）の更新版として日本食品標準成分表（八訂）増補 2023 年を公表していくデータ更新（107 食品うち新規 60 食品）のポイントは以下のとおり。

- 1) 食品成分表 2020 年版（八訂）の公表以降に整理した収載食品、収載成分値を追加・更新するとともに、既収載食品において追加・更新成分値がある場合、当該成分値が構成要素となっているアミノ酸組成などの産生成分、エネルギー値などを再計算している。
- 2) 食品成分表 2020 年版（八訂）の目的・性格、収載成分項目、エネルギー計算方法などは同一であり、変更していない。

① 新たな食品の追加

バンズ、絹厚揚げ、アイスプラント、堀川ごぼう、万願寺とうがらし、島にんじん、九条ねぎ、めねぎ、赤すぐり、にしまあじ開き干し（生、焼き）、アルゼンチンあかえび（生、ゆで、焼き）、ジョウルミート（生、焼き）、ランチョンミート、うぐいすあん、スイートチョコレート、缶コーヒー、お好み焼き、かきフライ、とりから揚げ、春巻き 等

② 新たな調理形態の追加

あずき（つぶし生あん）、だいずもやし（油いため）、りょくとうもやし（油いため）、乾燥わかめ（水煮）、くろまぐろ 脂身（水煮、蒸し、電子レンジ調理、焼き、ソテー、天ぷら）、まだこ（蒸し、油いため、素揚げ）、ばらベーコン（ゆで、焼き、油いため） 等

③ 生産・流通実態に合わせ再分析・細分化した食品

コッペパン、水稻全かゆレトルト（玄米、精白米）、日本かぼちゃ、西洋かぼちゃ、キャベツカット（次亜塩素酸洗浄）、にんじんカット（次亜塩素酸洗浄）、シャインマスカット、マッシュルームブラウン種、あまのり、えごのり、くろまぐろ（養殖（畜養））、ほんしゅうじか、番茶（茶葉）、ほうじ茶（茶葉）等

2. 公表内容

- (1) 日本食品標準成分表（八訂）増補 2023 年 本表
- (2) 日本食品標準成分表（八訂）増補 2023 年 アミノ酸成分表編
 - 第 1 表 可食部 100 g 当たりのアミノ酸成分表
 - 第 2 表 基準窒素 1 g 当たりのアミノ酸成分表
 - 第 3 表 アミノ酸組成によるたんぱく質 1 g 当たりのアミノ酸成分表
 - 第 4 表（基準窒素による）たんぱく質 1 g 当たりのアミノ酸成分表
- (3) 日本食品標準成分表（八訂）増補 2023 年 脂肪酸成分表編
 - 第 1 表 可食部 100 g 当たりの脂肪酸成分表
 - 第 2 表 脂肪酸総量 100 g 当たりの脂肪酸成分表（脂肪酸組成表）
 - 第 3 表 脂質 1 g 当たりの脂肪酸成分表
- (4) 日本食品標準成分表（八訂）増補 2023 年 炭水化物成分表編
 - 本表 可食部 100 g 当たりの炭水化物成分表（利用可能炭水化物及び糖アルコール）
 - 別表 1 可食部 100 g 当たりの食物繊維成分表
 - 別表 2 可食部 100 g 当たりの有機酸成分表

3. 調査検討の経緯

- ・第 46 回 資源調査分科会 令和 3 年 8 月 27 日
- ・第 20 回 食品成分委員会 令和 3 年 12 月 21 日
- ・第 21 回 食品成分委員会 令和 4 年 6 月 21 日
- ・第 22 回 食品成分委員会 令和 4 年 10 月 18 日
- ・第 23 回 食品成分委員会 令和 4 年 12 月 6 日
- ・第 47 回 資源調査分科会 令和 4 年 12 月 14 日
- ・第 48 回 資源調査分科会 令和 5 年 4 月 26 日

(参考) 日本食品標準成分表の沿革

名 称	公表年	食品数 (累計)
日本食品標準成分表	昭和25年 (1950年)	538
改訂日本食品標準成分表	昭和29年 (1954年)	695
三訂日本食品標準成分表	昭和38年 (1963年)	878
四訂日本食品標準成分表	昭和57年 (1982年)	1,621
五訂日本食品標準成分表	平成12年 (2000年)	1,882
五訂増補日本食品標準成分表	平成17年 (2005年)	1,878
日本食品標準成分表2010	平成22年 (2010年)	1,878
日本食品標準成分表2015年版 (七訂)	平成27年 (2015年)	2,191
日本食品標準成分表2020年版 (七訂) 追補2016年	平成28年 (2016年)	2,222
日本食品標準成分表2015年版 (七訂) 追補2017年	平成29年 (2017年)	2,236 注1)
日本食品標準成分表2015年版 (七訂) 追補2018年	平成30年 (2018年)	2,294 注2)
2019年における日本食品標準成分表 2015年版 (七訂) のデータ更新	令和元年 (2019年)	2,375
日本食品標準成分表2020年版 (八訂)	令和2年 (2020年)	2,478
<u>日本食品標準成分表 (八訂) 増補2023年</u>	<u>令和5年 (2023年)</u>	<u>2,538</u>

注1) 追補2017年作成過程において、2食品が欠番となり、合計2,236食品

注2) 追補2018年作成過程において、1食品が欠番となり、合計2,294食品